

平成 22 年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者養成システム改革加速」

奈良女子大学 採択課題「伝統と改革が創る次世代女性研究者養成拠点」

平成 22 年度 奈良女子大学研究スキルアップ経費（第 2 回）公募要領

1. 趣旨及び目的

本事業では、本学の女性人材養成機関としての伝統を基盤とし、学長の強いリーダーシップの下で男女共同参画推進に係わる全学的な組織を再構築し、システム改革の加速を推進し、次世代女性研究者養成拠点としての役割を果たすことを目的としています。本学では、「男女共同参画推進室」に、「女性研究者養成システム改革推進本部」を設置し、以下のシステムを実施しています。

- 1) 若手研究者サポートシステム：メンターチームによる女性研究者支援と PDCA サイクルによる指導助言体制の改善
- 2) 若手女性研究者養成システム：公募方式と推薦方式による選抜を行い、優秀な女性研究者を採用
- 3) 研究スキルアップシステム：女性研究者に対する種々の支援を充実させ、女性院生を養成する指導教員を支援

本公募は、外部資金獲得につながる最先端研究の情報や研究資金獲得のための情報・助言を得るなど、女性研究者の「研究スキルアップ」を推進する目的で、国際会議、国内会議、さらに共同研究などへの参加及び英語論文校閲に係る費用を支援します。今回は第 2 回目の募集です。

2. 公募の概要

(1) 応募資格

理工農系の既在籍女性研究者：研究を主体的に行っている常勤の女性教員（准教授、講師、助教）。ただし、平成 22 年度に本学独自の「女性研究者養成加速支援経費」又は「若手研究者養成支援経費」の配分を受けた者、平成 22 年 5 月 21 日以降に本学に採用され本事業の「スタートアップ研究費」の配分を受けた者、及び「研究スキルアップ経費」の第 1 回目の公募で採択された者を除きます。

(2) 支援金額等

- ① 平成 22 年度内に国外で行われる国際会議、国際シンポジウム、国際学会及び国際共同研究等への参加費及び旅費（上限 50 万円）
- ② 国内で開催される国際会議、シンポジウム、学会及び本人のスキルアップにつながる

る講習会等への参加費及び旅費の他、関連学会等の英語論文校閲経費を計上することも可能です。

(3) 支援期間

①、②それぞれ年度内に限ります。

(4) その他

①、②の両方に応募することは可能です。

3. 応募方法・締切

必要事項を記入した応募申請書（①：様式1、②：様式2）を、下記募集期間内に提出してください。なお、提出された申請書類は原則として返却しません。

募集期間：平成22年11月12日（金）～平成22年11月26日（金）

4. 応募申請書類提出先等

女性研究者養成システム改革推進本部

担当事務（総務・企画課内）木下 和之・山村 智子

j-kaikaku@jimu.nara-wu.ac.jp

5. 採択者の義務

採択された方は、次の事項を守って下さい。

- (1) 「研究スキルアップ経費使用報告書」を平成22年度末までに提出すること。
- (2) 支援経費により参加した学会等での成果について、年度末に報告書を提出すること。
- (3) 本事業の成果発表等に関するシンポジウムやセミナー等で発表すること。